

第10回 防災推進国民大会 in 新潟

SO-05

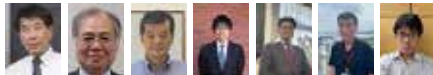
7 12:30 ~ 14:00 オンライン

専門向け(学術界) | 自治体向け

広島県の防災教育の可能性を考える

主催団体：広島県

防災の『自分ごと』化や、地域全体の防災力向上を図るための効果的な防災教育のあり方などについて、登壇する団体の取組紹介と、ディスカッションを実施。



海堀 正博(広島大学名誉教授・特命教授、防災・減災研究センター学術顧問)、河原 能久(広島大学名誉教授、土木学会名誉会員)、牧野 美三夫(八木松住自治協議会副会長兼防災部会長)、西 正敏(広島県安芸郡坂町立小屋浦小学校教諭・防災教育担当)、藤山 英人(広島県安芸郡海田町立海田中学校 校長)、堀江 要造(大竹市総務部危機管理課 参与(自主防災育成担当))、松本 知浩(広島県危機管理監みんで減災推進課主査)

SO-07

6 14:30 ~ 16:00 オンライン

専門向け(学術界) | 自治体向け

山林火災における効果的な消火対策を検証する

主催団体：株式会社ファイテック

近年、気候変動や森林環境の変化により、林野火災は全国的に深刻化の一途をたっています。本セッションでは林野火災に対する弊社の林野火災対策について、オンラインを通じて紹介致します。また、ご参加の皆様とともに、林野火災における現実的な課題や、現場での運用面の工夫について意見交換を行いたいと考えております。防災力の向上と実効性ある連携体制の構築に向けて、議論を深めてまいりたいと存じます。

林 富徳(代表取締役社長)

SO-09

7 10:30 ~ 12:00 オンライン

企業向け | 一般向け

いのちを守る防災 CAMP

主催団体：一般社団法人いのちを守る@プロジェクト JAPAN

防災劇場、エンタワークショップ等楽しい防災イベントの紹介やLIVE配信体験型防災訓練「いのちの体験教室®」活動実績紹介など。

高貝正芳(代表理事)、マジシャンKassy(IMPy認定防災講師)、マジシャンSATOYA

SO-06

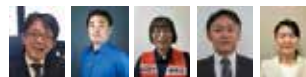
6 12:30 ~ 14:00 オンライン

自治体向け | 一般向け

超高齢社会で考える避難のあり方 ～世代をこえた共助へのヒント～

主催団体：防災・減災日本 CSO ネットワーク (JCC-DRR)

超高齢社会で災害が起きたとき、高齢者をはじめ誰一人取り残さないために、今できることは何か。本セッションでは、高齢化率が30%を超える新潟県十日町市における取り組みや、「新潟市防災士の会」の活動などを事例に、地域リーダー、研究者、NGOなど多様な立場から「高齢者と防災」を捉え直し、共助に活きる日常のつながりを可視化・強化するヒントや、平時からの多世代連携のあり方について、多角的に考えます。



菟川 由郷(新潟大学大学院医歯学総合研究科 十日町いきいきエイジング講座 特任教授)、小美野 剛(CWS Japan 事務局長)、小奈 みどり(新潟市防災士の会中央区支部 副支部長)、浅井 伸行(創価学会インタナショナル 人道・開発部長)、遠藤 晴美(防災・減災日本CSOネットワーク(JCC-DRR) フォーカル)

SO-08

6 16:30 ~ 18:00 オンライン

企業向け | 一般向け

DX 防災教育と事業者の共助防災ネットワーク

主催団体：NPO 法人 CESA

子どもたちが土や木、水遊びから防災を学べるプロジェクト
事業者の自助防災システムと共助防災ネットワークについて

堀 智晴(京都大学教授)、今村 忠彦(NPO法人CESA環境防人マスター)、福永 光(長浜市立高月中学校校長)、稲野 利奈(彦根市立ふたば保育園園長)、三浦 良勝(NPO法人CESA理事長)、早瀬 愛紗(NPO法人CESA事務局長)

SO-10

7 12:30 ~ 14:00 オンライン

自治体向け | 一般向け

土と水を対象とした衛星画像・ドローンを用いたアプローチ

主催団体：一般社団法人 日本リモートセンシング学会

本セッションは、国土防災リモートセンシング研究会およびドローン・リモートセンシング研究会共催にて実施いたします。衛星画像とドローン撮影の特長をふまえ、得られるリモートセンシング情報の観点から災害時における衛星画像やドローン技術の活用事例について紹介します。特に、全国の自治体の防災担当者や地域住民の方々にご参加いただき、事前準備や災害時対応を検討する際の参考にしてもらえたらと考えています。

小笠井 衛(茨城大学 教授)、伊東 明彦(一般社団法人日本ドローンコンソーシアム 理事)、齋藤 修(一般社団法人日本リモートセンシング学会 研究会 委員)、石内 鉄平(宮城大学 教授)

■■■■NEXYZ■■■■

「ネクシーズZERO」は一括では導入しづらい高額な業務用設備を初期投資0円で導入できるサービスで、融資ともリースとも違う、新しい設備導入の仕組みを提供している。

動画では、設備導入における悩みを4つのサービスで解決するという「ネクシーズZERO」の特徴を、個人事業主や会社経営者と公式キャラクター「ネクゼロマン®」との掛け合いにより、親しみやすく、インパクトのある内容を3分間で表現している。

<https://service.nexyz-zero.jp/about/>



①設備選択の悩みを「ゼロ」

提携サプライヤー300社以上、取扱商品数49万点以上の中から、お客様の要望に応じて、多数のメーカー・商品から最適な設備を提案します。

LED照明、空調、厨房機器など店舗設備
キュービクル、喫煙ブースなど特殊設備

農業ハウス、灌水設備などスマート農業設備、街の外灯、洋式トイレなど公共設備

②資金調達の悩みを「ゼロ」

設備費・保証金・工事費・運搬費・修理費・保険金などを全額負担するため、お客様の初期投資はかかりません。

月々固定のサービス料のみをお支払いいただけます。

③導入計画の悩みを「ゼロ」

現金購入やリース契約では、相見積りや工事業者の手配など複数の業者とのやり取りが発生しますが、すべての工程を当社がトータルコーディネートします。

複数メーカーの設備導入を1つにまとめられるため、経理面もスムーズです。

④導入後の悩みを「ゼロ」

全国の営業所と自社コールセンターによるサポート体制で、自然故障や台風による水災、盗



難が起きた場合も迅速に対応します。

契約期間終了後は設備所有がお客様に移るため、サービス料が掛け捨てになりません。

⑤設備導入の悩みをゼロに。

当社スタッフは設備導入プランナーとして、街の飲食店から空港まで、個人事業主から官公庁まで幅広いお客様の事業運営を、4つのサービスで戦略的に支援いたします。

(株)ネクシーズグループ

<https://www.nexyzgroup.jp/inquiry/>



■■■■ほっとブレイス72■■■■

2023年10月に東京ビッグサイトで行われた危機管理産業展にて発表し、受注生産を開始し、注目の的となった災害時用寝袋兼敷物「おまもりぶくろ」。

この製品を発表して3ヵ月にも満たないうちに発生した能登の地震であるが、防災敷物企画・開発を行ったのが石川県七尾市の『ほっと。松本』（代表：松本 隆氏）である。
ほっとブレイス72について

（株）ほっとブレイス72は、畳、襖、障子や時々なんでも屋など「暮らしの困った」を解決する会社。中でもとりわけ力を注いでいるのが、災害時における被災者の「ほっと」です。災害時のテレビに映し出される避難所での被災者の「足元」見る度に、畳屋として45年間いつも胸を痛めておりました。様々な課題がありますが、人々がほっと出来る時間と空間を提供し、安心して笑顔で暮らせる社会の実現を目指しています。



被災後72時間で救う

人の命を守る避難所のために

災害発生後、被災で自宅を過ごすことが困難になった方々が一斉に避難所・避難施設に押し寄せます。避難所では、冷たくて硬い床の上にブルーシートや毛布等を敷き、各世帯ごと小さなブースで過ごすこととなります。この避難所での生活は、災害状況によって過ごさなくてはならない期間が異なりますが、支援物資が届くまで、最低でも3日間（72時間）をしのぐことを想定しなければなりません。

関東大震災以来一世紀変わっていない“避難所の盲点”に着目し、折り紙を応用し、敷くだけでゾーニングまで完了する、災害時用寝袋兼敷物「おまもりぶくろ」を考案したという。

コロナ禍は避難所の光景を変えたと思われるがちであるが、相変わらず整然と並ぶ段ボールベッドやテントが主流であり、それらは前もって備えられたもの。とっさの避難時に繰り返されたのは、これまでと同様に避難者にとって極めて不都合な状態である。特に令和になってからの異常気象が常態化し、国内ではますます「想定外の避難」が増加した。

昨今は、優秀な防災用品が登場しているものの、“避難者が入った後で”なんとかしよう／できる…は無理。関東大震災以来、一世紀変わらぬ未だ気づかれぬ“盲点”を解決し、72時間に関連死を防ぎたいという想いで開発したという製品である。

避難所となる施設内に備蓄しておくこと



で、陣取り合戦になりがちな避難所をいち早く区分けし、女性や高齢者のゾーニングや、通路を確保できる。厚さは4mmであるが、ブルーシートに比べて保温性が高いことも確認し、寝袋としても使えるようにしたという。

「おまもりぶくろ」®の7つの特徴。

- ①スピード：体育館一面（約500㎡）120人分敷くのに、僅か2.5分
- ②手軽さ：子供から大人まで誰でも簡単、広げるだけ。自治体職員の手を借りなくてもその場にいる人で対応可能。
- ③コンパクト：省スペース：専用台車1台で180人分。ブルーシート（敷布）や毛布（上掛け）と同じく、コンパクトに施設内に保管できる。
- ④ゾーニング：敷き込み完了＝通路確保とゾーニングも完了。人数把握と名簿作成が容易になる。
- ⑤災害弱者対策：敷くと同時に、女性専用／高齢者／障害のある方専用のゾーンを設けられる。
- ⑥広さ：一区画1.62畳（2.64㎡）。「スフィア基準」の75%を確保。
- ⑦保温性・クッション性：厚さ4mmのクッション入りで下からの冷気を軽減。

* 詳しくはこちら

▶ <https://hot-matsumoto.com>



第10回 防災推進国民大会 in 新潟

P-094 2F アトリウム 自治体向け 一般向け JRAT による災害リハビリテーション支援活動の紹介 主催団体：一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会	P-095 2F アトリウム 自治体向け 一般向け みんなで考えましょう！「照明」による防災への取り組み 主催団体：一般社団法人日本照明工業会
P-096 2F アトリウム 企業向け 一般向け 災害時の健康サポート並びに災害ボランティアへの補助ウェア 主催団体：オンヨネ株式会社	P-097 2F アトリウム 企業向け 自治体向け 民間主体、産官学連携で防災ビジネスを推進！ 日本発の優れた防災技術をご紹介します！ 主催団体：一般社団法人 日本防災プラットフォーム (JBP)
P-098 2F アトリウム 企業向け 自治体向け 防災コンソーシアム CORE / コンソーシアム参画企業様の募集 主催団体：防災コンソーシアム CORE	P-099 2F アトリウム 専門向け(学術界) 一般向け 地震保険をご存知ですか？(迅速な生活再建に向けて) 主催団体：日本地震再保険株式会社
P-100 2F アトリウム 自治体向け 一般向け 音声 SNS が変える防災の未来ーフェーズフリーで、 市民が主導する地域・グローバル連携ー 主催団体：グローバル共和国 (内の防災減災まさかのときの知恵袋共和国)	P-101 2F アトリウム 専門向け(学術界) 自治体向け 「避難者ファースト」避難所には関東大震災から100年以上たっても解決できない「盲点」があります。 主催団体：株式会社ほっとプレイス 72
P-102 1F 展示ホール A 自治体向け 一般向け まちをつくるひとをつくる ～普段のまちづくりが復興を育む～ 主催団体：NPO法人まちづくり学校	P-103 1F 展示ホール A 一般向け 安全なみらいをつくる防災・減災・災害対応への挑戦 ～地域と共に歩む、安心・安全のための取り組み～ 主催団体：一般社団法人日本道路建設業協会 北陸支部
P-104 1F 展示ホール A 自治体向け 一般向け 全国統一型避難誘導標識の普及・啓発について 主催団体：特定非営利活動法人都市環境標識協会	P-105 1F 展示ホール A 自治体向け 一般向け [My 絆 BOX]による防災意識を子どもから大人へ京都から全国に広がる、新しい形の防災ワークショップを 主催団体：株式会社カスタネット
P-106 1F 展示ホール A 自治体向け 一般向け 長野県北部地震等の災害とその防災教育について 主催団体：苗場山麓ジオパーク振興協議会	P-107 1F 展示ホール A 一般向け 学生向け 「なにかしたい」——学生たちの心に寄り添う被災地支援 主催団体：長岡技大ボランティアサークル VOLTofNUTS
P-108 1F 展示ホール A 企業向け 一般向け 東京理科大学 高橋治教授率いるサイエンス構造 × 防災最前線 ～未来の命を守る3つの新技術～ 主催団体：株式会社サイエンス構造／東京理科大学発ベンチャー企業	P-109 1F 展示ホール A 企業向け 自治体向け 国難に備えよう！民間における防災力強化と連携を！！ 主催団体：特定非営利活動法人 日本防災環境
P-110 1F 展示ホール A 企業向け 自治体向け 期日情報を含む地震予測 主催団体：武蔵野大学 データサイエンス学部 武藤佳恭研究室	P-111 1F 展示ホール A 自治体向け 検証！能登半島地震 主催団体：新潟県上越市
P-112 1F 展示ホール A 企業向け 自治体向け 女性視点で考える災害時のトイレ対策 (立っても座ってもできるトイレで災害関連死を防ぐ) 主催団体：合同会社 BOUKEN	P-113 1F 展示ホール A 企業向け 一般向け きほんから学べる！防災クイズ&マニュアル。 読んで、話して、行動のきっかけに。 主催団体：(生団連) 国民生活産業・消費者団体連合会
P-114 1F 展示ホール A 企業向け 自治体向け 地震直後の安全な救助活動支援 主催団体：株式会社ミエルカ防災	P-115 1F 展示ホール A 自治体向け 一般向け 被災地の復旧・復興への支援 主催団体：一般社団法人 日本補償コンサルタント復興支援協会
P-116 1F 展示ホール A 自治体向け 一般向け 「足紋(そくもん)」は、自分を証明する証明書です！ 主催団体：特定非営利活動法人全国足紋普及協会	P-117 1F 展示ホール A 企業向け 自治体向け 『地域の防災力向上と豊かな水環境のために』 主催団体：NPO 法人水環境技術研究会